

【様式 2-3】記入例

アセスメント票<<就学前機関用>>

ケース <A>	主訴の内容
<p>名前 ○○ ○○</p> <p>生年月日 平成○○年4月1日</p> <p>○○市立○○幼稚園 年長児</p>	<p>保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気に入らないことがあると、長時間泣いて泣き止まない <p>園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一斉指示では行動がとれず、個別の指示が必要。マイペースで集団行動に合わせられない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>必須項目 アセス作成の理由</p> </div>
<p>家族構成・家族状況 <C></p>	<p>生育歴・教育歴 <D></p>
<p>父(会社員) 殆ど家におらず本人と会話が少ない</p> <p>母(平日昼は○○でパート)</p> <p>姉(○○小2年)在園時は特に問題なく過ごしていた。少し内気な様子だった。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>家族構成 兄弟の有無・学年等 離婚歴・再婚歴のある場合、何歳の時かも 両親の祖父母など、生活面がかかわりがある親戚 との関係も書けると良い 家庭からの情報収集が必要</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・首のすわり3カ月、初歩・初語1歳1か月 ・3歳半健診では、保健師の質問に答ええないなど向かいにくさがあったため、後日発達検査 ・(療育機関 利用無) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>赤ちゃんのころの様子。言葉や体の発達のトピック、就学前療育機関名や、利用期間 引越等により学籍が変わった場合も書く</p> </div>
<p>園でのようす <E></p>	<p>学力(製作・歌・発表会など) <F></p>
<ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうにすごしているが、時々、したくない活動に迎えず、一人で教室の隅にいることがある ・整理整頓が苦手で、かばんの片付けなどに時間がかかる。している途中で別の事をし始めることもあり、時間通りに終わらないが、みなぎ先に朝の会を始めていても気にしない ・お片付けの時間に何もせずにいることが多い ・給食を食べるのが遅く、やや偏食気味(肉が嫌) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>主訴に関わるようなことや全般的な傾向など</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・製作は、やり方がわからず、個別についてすることが多い。一つずつ指示を出すことができる。 ・絵はやや幼い。首が無い、天地がはっきりしない。 ・歌は楽しんで歌えている ・発表会は、練習は初め参加せず見学していたが、本番ではほぼ覚えてできた <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>絵や文字、読み聞かせなどへの興味、発表会などでの様子</p> </div>
<p>行動・社会性 <H></p>	<p>言語・コミュニケーション <I></p>
<ul style="list-style-type: none"> ・外遊びよりも、レゴなどで遊んでいることが多い。友だちと、というよりは、一人でしているが、貸し借りなどでのトラブルは特に多くはない ・園では、特にトラブルを起こすことは無いが、家庭では、母に対して特に激しくわがママを言い泣いたり叫んだりするので、困っている様子 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>他者に関わる時の様子 休み時間の過ごし方 友だちの中での様子や対応の仕方 性格に関するようなこと 周りを見て行動できるか等 家庭と園との様子の違いなど</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・表情はあまり豊かではない。 ・話しかけられると応答するが会話が続きにくい。指示がわからない時は聞いてくる ・好きな物(虫)の話は良くしゃべるが、主語や話の筋がわからない話し方をする ・標準語のイントネーションで話すことが多い <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>会話が流ちょうか 困った時に周りに助けを求められるか 吃音や構音障害について 大人との会話を好む、大人びた言葉遣い ネイティブ関西人なのに標準語のイントネーションで話す 一方的な会話になりがち 等</p> </div>

諸検査結果(知能・認知特性・その他)<J>	運動・基本的な生活習慣・その他 <K>
<p>K式(〇〇市子育て支援室心理士による) 令和〇年〇月〇日(4歳3ヶ月時) 全検査 4歳4か月 認知適応 4歳6か月 言語社会 4歳3か月 所見 ややばらつきはあるが、平均的な発達 聞き覚える力に顕著な苦手さ</p> <div data-bbox="119 436 746 577" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>いつ、どこで、何の検査をして、どんな結果 数値+所見をまとめて ※所見からも、中心課題や、支援の柱になりそ うな内容を抜粋して転載する</p> </div>	<p>・早寝早起き・食事等家庭での生活習慣は安定している ・運動は非常に苦手。ボール運動、器械体操等が特に不 得意で、体の動かし方がぎこちない ・クレヨンや鉛筆の持ち方が強くて芯がよく折れる。はさみ は一定使えるが、線にそって切る時はずれやすい</p> <div data-bbox="785 436 1388 533" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>家庭での基本的な生活習慣の聞き取り・運動面 での気づき</p> </div>
身体・医学面 <L>	興味・強い面・指導に利用できるものなど<M>
<p>・アトピーがあり、運動後等の汗のふき取りと薬剤塗布 が必要 ・花粉の時期は、朝タアレギー薬を服薬している</p> <div data-bbox="130 788 753 996" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>主治医「〇〇病院〇〇科〇〇医師」 アトピー・アレルギー 「椅子に座ると姿勢が崩れて前に滑りやすい」 「猫背である・肩の高さに左右差がある」「歩 く時につま先立ちで歩くことが時々ある」等</p> </div>	<p>・虫が好きで、知識が豊富 ・音感が良く、よく流行歌の鼻歌を歌っている(少し聞いた だけですぐ覚えると保護者)</p> <div data-bbox="805 788 1428 996" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>好きなもの、興味があること、こだわっている こと。お母さんの言うことなら聞く」「近所の 幼馴染の真似をよくしている」「園長先生の言 うことは真剣に聞く」など、家族や人との関係 等で、支援を考える上で役立つ部分観察や聞き 取りをして記入する</p> </div>
園の見立てや支援<N>	
<p>・<input type="checkbox"/>にチェックをしてください(複数可) ・【 】内はあてはまるものに○を付けてください</p> <p><input type="checkbox"/>コミュニケーションに課題がある <input type="checkbox"/>気持ちの読みにくさ <input type="checkbox"/>こだわりの強さ</p> <p><input type="checkbox"/>語彙の少なさ <input type="checkbox"/>文字への興味が同年齢の他児よりも遅い <input type="checkbox"/>知的発達の遅れが疑われる</p> <p><input type="checkbox"/>衝動性・多動性 <input type="checkbox"/>不注意【集中が途切れやすい・聞く力が弱い・忘れやすい】</p> <p><input type="checkbox"/>不器用【手先・身体】<input type="checkbox"/>非常にマイペース【周囲を気にしない・ゆっくり・集団行動が苦手】</p>	
<p>【今までしてきた支援や結果】</p> <p><園における支援と結果></p> <p>①全体指示は、絵や見本など、できるだけ視覚化して示し、後で個別で伝える →黒板に一日のスケジュールをはると、それを見ていた。「気になることはない?」と聞いても答えなかったが、「誰と ペアか気になる?」と聞くと、「うん」と答えた。教えてもらえて安心した様子だった。</p> <p>②「こうしてほしい」「それは〇〇さんいやだよ」だけでなく、「それは〇だね」といいことを強化する言葉かけを意識 的に行う。いい行動は家庭に伝えて、家庭でもほめてもらう。 →本人が聞いているところで保護者にほめると、その時は表情に出ていなかったが、家で再度ほめてもらうと、「す ごいやろ」と嬉しそうにし、その日はごきげんだったとのこと</p> <p>③保護者と定期的に連絡を取りながら、気になることが無いのか、聞き取りを行い、崩れている時は、活動の負荷を見 直す →発表会での役割を本人といっしょに個別で考えることで、大きく崩れることはなかった</p> <p><家庭における支援と結果></p> <p>①スケジュールやすることリスト、タイマーなどの活用を園と相談しながら進める →スケジュールは有効だったが、タイマーはプレッシャーに感じている様子も見られた</p> <p>②ほめることやスキンシップを多くし、家庭ではリラックスして過ごせるようにする。</p> <p>③変わった様子やしんどそうな様子があれば、園と連絡を取る。→②③継続して行っている</p>	